

年度 2008 学期 後期	曜日・校時	火曜日・1校時	必修選択 必修	単位数 1単位
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーション III (English Communication III)			
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室		
対象学生(クラス等) 2Kc	科目分類 外国語 (英語)			
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 松田 雅子 / Eメールアドレス: mmatsuda@net.nagasaki-u.ac.jp / 研究室: 環境科学部 411 室 / TEL: 095-819-2740 / オフィスアワー: 月曜日 16:00-17:00				
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法 (学習指導法) /授業到達目標 (500 文字) 授業のねらい: リスニング、スピーキングに重点を置き、コミュニケーションの能力を伸ばす 授業方法: ビデオ視聴、リスニング、スピーキングなどを行う。キーワードリーディングの練習を行う。 授業到達目標: 基本的な語彙を理解し使えるようになる。平易な英文によって、伝えたいことを表現できる。リスニングの力を伸ばす。				
授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む) (1300 文字) 授業内容(概要) 第1回 The United Nations Earth Summit、会話練習 第2回 Water Conservation、会話練習 第3回 Biodiversity、会話練習 第4回 Green Pharmacy、会話練習 第5回 Child Labor、会話練習 第6回 Ocean Life、会話練習 第7回 Organic Farming、会話練習 第8回 Organic Farming 2、会話練習 第9回 Natural Resources、会話練習 第10回 Solar Village、会話練習 第11回 Reduce-Reuse-Recycle、会話練習 第12回 Reduce-Reuse-Recycle 2、会話練習 第13回 TV Turnoff Week、会話練習 第14回 Book Recycling、会話練習 第15回 全授業の総括(試験を含む)				
キーワード	Environment, eco-earth, video listening, reading			
教科書・教材・参考書	John Lander, <i>Eco-Earth and the Environment</i> , Asahi Press, 2008.			
成績評価の方法・基準等	○定期試験 50%、口答試験20%、授業中の課題に対する積極的な取り組み状況20%、小テスト10%			
受講要件(履修条件)				
本科目の位置づけ /学習・教育目標	英語によるコミュニケーションの力を総合的に伸ばす科目である/基本的な英語の語彙を理解し使えるようになる、平易な英文によって、伝えたいことを表現できる、リスニングの力を伸ばす。			
備考(準備学習等)	音読と書写、英文読解予習。			